



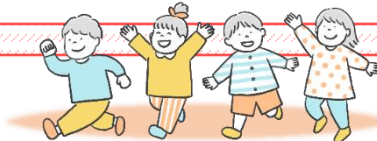
計画の基本理念

「こども まんなか ふくしま」の実現 ～こどもも親も幸せいっぱい！家族まるごと応援計画～

計画の基本方針

- ① こども・若者を権利の主体として、今とこれからの最善の利益を図ります
- ② **こどもや若者、子育て当事者の視点を尊重し、その意見を聴き、対話しながら、ともに進めていきます**
- ③ こどもや若者、子育て当事者のライフステージに応じて切れ目なく支援していきます
- ④ 良好な成育環境を確保し、すべてのこども・若者が幸せな状態で成長できるよう取り組みます
- ⑤ それぞれの世代の視点に立って、結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境づくりに取り組みます
- ⑥ 県民誰もが「子育てしやすい福島県」を実感できるよう、地域社会全体で子育てを支援します

計画の概要

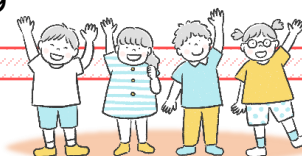


■こども基本法やこども大綱の理念等を踏まえ、こども・若者を権利の主体として、その意見を聴き対話しながらともに進めていくこと等を基本方針とする。

■こどもの幸せは親の幸せと密接につながっていることから、子の成長と子育てをともに家族まるごと応援することを重視し、親子の幸せを総合的に高めていくことで、本県独自のこどもまんなか＝「こどもまんなかふくしま」の実現を目指す。

■「こどもの権利保障」、「ヤングケアラーへの支援」、「こどもの居場所づくり」など、こども・若者を取り巻く近年の社会環境の変化の中で、新たに顕在化してきた問題意識や概念等取り入れつつ、こどもの誕生前から、幼児期、学童期、思春期、青年期に至るまでの切れ目のない支援施策、子育て当事者への支援をもれなく盛り込んだ。

こどもの意見の反映



■県内の小学6年生・中学2年生・高校2年生を対象とした「**こどもまんなかアンケート**」を毎年実施する。

■こどもの幸福度をはじめ、自己肯定感及びこどもから見た自身の暮らしている地域や自身をとりまく環境等に対する評価等について調査・分析し、本計画において重点的に進めるべき施策や、その目指すべき方向性を検討した。

■特に重要な項目をプランの「こどもまんなか指標」に設定して進行管理することで、毎年その推移を把握しながら、こどもの声を軸としたPDCAサイクルの構築と施策の進化を図る。

基本的施策～こどもの育ちに応じた切れ目のない支援～

I こどもまんなかふくしまの実現に向けた重要施策

- 1 こども・若者の権利保障の推進
- 2 こども・若者の健やかな成長のための環境づくり
- 3 こどもまんなかまちづくり
- 4 こども・若者が活躍できる機会づくり
- 5 こども・若者の可能性を広げていくためのジェンダーギャップの解消
- 6 こどもや若者への切れ目のない保健・医療の提供
- 7 こどもの貧困対策
- 8 援助を必要とするこどもや家庭への支援
- 9 犯罪などの危険からこどもを守る取組

II こどもの育ちに応じた施策

誕生～幼児期

- 1-1 妊娠前から妊娠期、出産、幼児期までの切れ目ない保健・医療の確保
- 1-2 こどもの育ちの保障と遊びの充実

学童期・思春期

- 2-1 こどもが安心して過ごし学ぶことのできる学校教育の充実
- 2-2 こどもの居場所づくり
- 2-3 小児医療体制やこころのケアの充実
- 2-4 将来の自立に向けた情報提供や教育
- 2-5 いじめ防止と不登校のこどもへの支援

青年期

- 3-1 高等教育の修学支援やキャリア形成支援
- 3-2 就労支援、雇用と経済的基盤の安定
- 3-3 出会い・結婚の希望をかなえる支援の充実
- 3-4 悩みや不安を抱える若者やその家族への支援

結婚・出産

こども・若者へ

子育て当事者へ

次の世代・未来へ

子育て当事者

III 家族をまるごと応援するための施策

- 1 子育てや教育に関する経済的負担の軽減
- 2 地域ぐるみでの子育て支援と家庭教育支援
- 3 仕事と育児の両立、共働き・共育での推進
- 4 ひとり親家庭への支援

IV 東日本大震災からの復興

- 1 震災からの復興に向けた取組の支援
- 2 こどもの安心を支えるための取組の推進

